

災害対策用機械の操作講習会を開催します

～遠隔操作式バックホウの民間オペレータの育成～

東北地方整備局では、岩手・宮城内陸地震時の応急対策で有効性が確認された「遠隔操作式バックホウ」を導入し、運用しておりますが、より熟練した操作技術を持つオペレータを育成するために操作講習会を開催します。

- 「遠隔操作式バックホウ」のオペレータは、特殊な操作技能と熟練を要するために災害派遣先で操作方法を再確認するなど、作業開始までに時間を要するのが実状でした。
- 今回、より迅速に対応出来るオペレータ育成を図るため、災害協定を締結している東北建設業協会連合会の協力を得て、岩手、宮城、秋田、山形、福島各県の建設業者から 20 名のオペレータが参加する遠隔操作訓練を中心とした操作講習会を実施します。

◆日 時：平成26年1月9日（木）10:30～16:00 ※小雨決行

※当日は山形県の受講者（4名）が対象です。

◆場 所：国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所 構内講習会場
宮城県多賀城市桜木3丁目6-1

◆内 容：別紙カリキュラムのとおり

◆取 材：講習会場に取材スペースをご用意しております。

講習会は各県4名で計5回開催予定ですが、準備の都合上、取材は上記日時とさせていただきます。講習実施中は機械が作業しますので、安全管理上、係員の指示に従って下さい。

<発表記者会> 宮城県政記会、東北電力記者会、東北専門記者会

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所

多賀城市桜木3丁目6-1 電話番号 022-365-8211（代表）

事業対策官 井上 秀秋（内線 208）

防災技術課長 宮本 典明（内線 331）

国土交通省 東北地方整備局

仙台市青葉区二日町9-15 電話番号 022-225-2171（代表）

企画部 施工企画課長補佐 小山 茂（内線 3453）

【講習会で使用する遠隔操作式バックホウ】



東北技術事務所配備1.0m3



岩手河川国道事務所配備0.5m3

交換可能



グラップル
(倒木の除去などに使用)



遠隔操縦装置



遠隔操作の状況
(訓練)

遠隔操作式バックホウ操作講習会カリキュラム

東北地方整備局

内 容			所要時間	備 考	
午 前 の 部	1	10:30 ～11:00	講習会の目的、内容説明 災害派遣の流れ 遠隔操縦装置の取扱説明	30分	座学
	2	11:00 ～12:00	遠隔操作講習① ・走行、掘削操作実習 ・グラップル操作実習 ラジコン基本操作	60分	実地 4名×15分 2機種
休憩					
午 後 の 部	3	13:00 ～13:10	グラップル換装講習 ・バケット←→グラップル交換方法説明 ・交換作業の留意点	10分	
	4	13:10 ～14:30	遠隔操作講習② ・走行、掘削操作実習 ・グラップル操作実習 カメラによる遠隔実作業	80分	実地 4名×20分 2機種
	休憩				
	5	14:40 ～15:40	災害現場対処訓練 ・A班 障害物除去 ・B班 崩落土砂除去 ※A班とB班を入れ替えて2回実施	60分	実地 2名／1班で作業
	6	15:40 ～16:00	講評・アンケート	20分	
終了・現地解散					

東北技術事務所案内図

宮城県多賀城市桜木3丁目6-1

東北技術事務所



東北技術事務所構内

